社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和03年10月13日

計画の名称	岡山県地域住宅等整備計画		
計画の期間	平成２８年度　～　平成３２年度　(5年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	岡山県		
計画の目標	・「誰もが安全・安心・快適を実感できる住生活の実現」を目指す。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	250	A	238	B	0	C	12	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	4.8	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H28当初)	―	(H32末)
1	・県営住宅の長寿命化の実施割合			
	県営住宅の長寿命化のために電源改修工事を実施したものの割合 （改善事業実施済戸数）　／　（対象管理戸数）　H28：675戸／955戸　　H32：955戸／955戸	707‰	‰	1000‰

備考等	個別施設計画を含む	―	国土強靱化を含む	―	定住自立圏を含む	―	連携中枢都市圏を含む	―	流域水循環計画を含む	―	地域再生計画を含む	―

案件番号：　0000337869

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	R02	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	岡山県	直接	岡山県	－	－	地域住宅計画に基づく事業(公営住宅等ストック総合改善事業)	県営住宅の電源改修　280戸等	県内全域	■	■	■	■	■	123	－	策定済
	A15-002	住宅	一般	岡山県	直接	岡山県	－	－	地域住宅計画に基づく事業(公営住宅等ストック総合改善事業)	公営住宅等長寿命化計画策定支援事業	県内全域					■	0	－	－
	A15-003	住宅	一般	岡山県	直接	岡山県	－	－	地域住宅計画に基づく事業(住宅地区改良事業等)	住宅新築資金等貸付助成事業	県内全域	■	■	■	■	■	115	－	－
											小計						238		
											合計						238		

案件番号：　0000337869

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	R02	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	C15-001	住宅	一般	岡山県	直接	岡山県	－	－	公営住宅の建替に係る移転事業	津山団地の入居者の移転促進	津山市	■	■	■			0		－
		津山団地の入居者の移転を行い、公営住宅の建替事業（買取）を円滑にすすめる。																	
	C15-002	住宅	一般	岡山県	直接	岡山県	－	－	公営住宅の改善に係る設計・監理等事業	山陽団地の工事監理	県内全域	■	■	■	■	■	6		－
		公営住宅の改善に係る設計・監理等事業を行うことにより、ストック改善事業を円滑にすすめる。																	
	C15-003	住宅	一般	岡山県	直接	岡山県	－	－	岡山県住生活基本計画策定支援事業	住生活基本計画改訂の支援業務	県内全域	■					6		－
		住生活に関する基本的な計画を改訂し、住生活の安定の確保及び向上の促進に関する施策を推進する。																	
											小計						12		
											合計						12		

案件番号： 0000337869

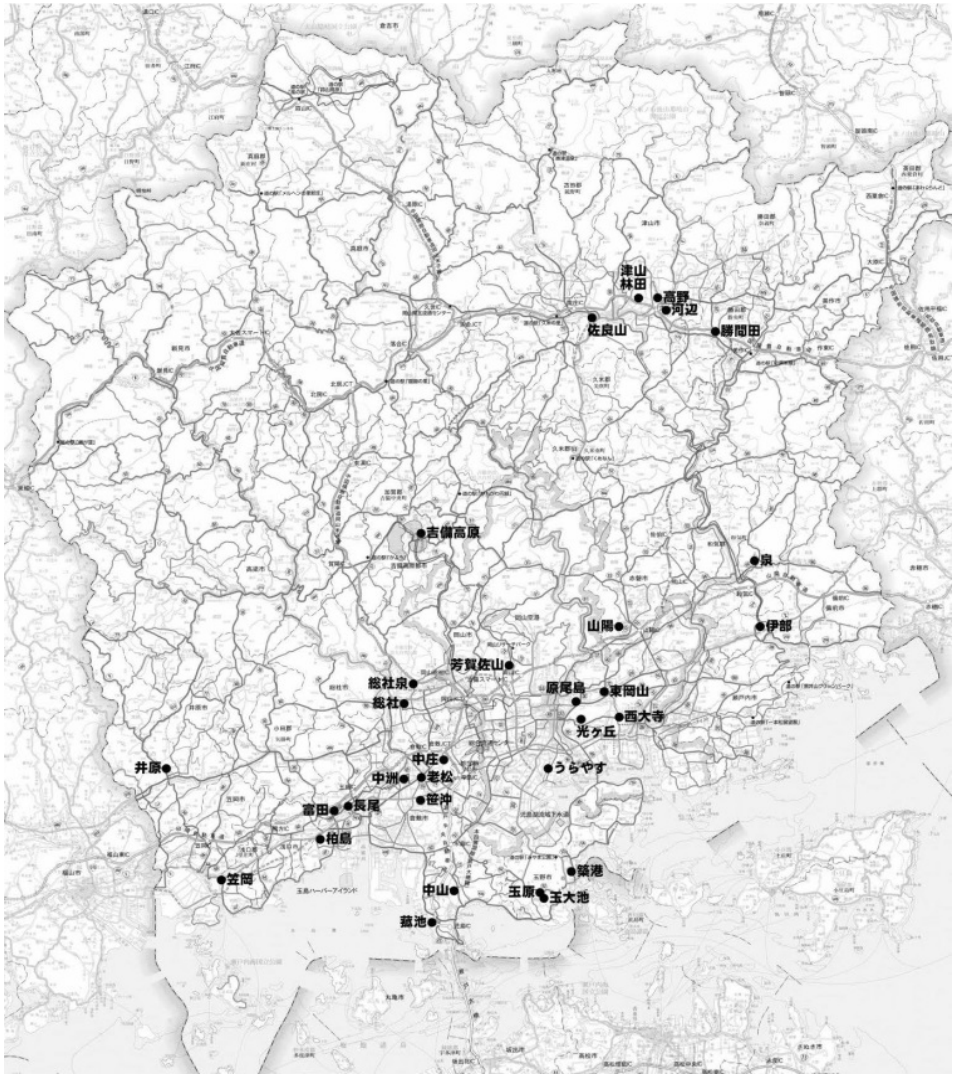
事　後　評　価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 岡山県において評価を実施	事後評価の実施時期 令和３年９月 公表の方法 岡山県ホームページで公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・山陽団地の電源改修工事を行った結果、電源施設の安全性及び性能が向上したことにより、住生活の快適性が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後の建替、ストック総合改善事業については、平成22年度に策定した岡山県営住宅長寿命化計画及び平成23年度に策定した岡山県住生活基本計画【改訂版】（令和３年度に改訂予定）に基づいて行う。 今回達成できなかった指標目標については、次期整備計画において引き続き取り組むこととしており、目標を達成できるよう、引き続き効率的な予算執行や、適切な事業の進捗管理を実施する。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	県営住宅の長寿命化の実施割合		
	最　終 目標値	1000‰	令和元年度までは計画通りに順調に工事を実施してきたが、最終年度に入札不調により工事の実施ができなかったため、目標を下回った。
	最　終 実績値	958‰	

（参考様式３）参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	岡山県地域住宅等整備計画		
計画の期間	平成28年度～令和2年度（5年間）	交付対象	岡山県

県営住宅位置図



A-15-001 公営住宅等ストック総合改善事業

A-15-002 公営住宅等ストック総合改善事業（公営住宅等長寿命化計画策定事業）

A-15-003 住宅地区改良事業等（住宅新築資金等貸付助成事業）

C-15-001 公営住宅の建替に係る移転事業
・津山団地の入居者の移転をすすめる。

C-15-002 公営住宅の改善に係る設計・監理等事業
・公営住宅の改善に係る設計・監理等事業を行うことにより、ストック改善事業を円滑にすすめる。

C-15-003 岡山県住生活基本計画策定支援事業
・住生活に関する基本的な計画を定め、住生活の安定の確保及び向上の促進に関する施策を推進する。

社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和03年10月13日

計画の名称	岡山県地域住宅等整備計画（防災・安全）		
計画の期間	平成２８年度　～　令和０２年度　(5年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	岡山県		
計画の目標	・「誰もが安全・安心・快適を実感できる住生活の実現」を目指す。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	1,923	A	1,868	B	0	C	55	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	2.86	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H28当初)	－	(H32末)
1	・バリアフリー化した県営住宅の割合			
	バリアフリー化（高齢者・障害者等対応）した県営住宅の割合 （バリアフリー化した住宅戸数）　／　（管理戸数）　　H28：1,088戸／6,800戸　　R2：1,088戸／6,718戸	159‰	‰	162‰
2	・中層耐火県営住宅の長寿命化の実施割合			
	建設後３０年以上経過した中層耐火県営住宅のうち、長寿命化のためのストック総合改善事業等を実施したものの割合 （改善事業実施済戸数）／（対象管理戸数）　　H28：2,809戸／3,473戸　　R2：3,423戸／3,805戸	809‰	‰	900‰

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000343268

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	R02	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	岡山県	直接	岡山県	－	－	地域住宅計画に基づく事業(公営住宅等整備事業)	県営住宅の建替 71戸	岡山市	■	■	■			105	－	策定済
	A15-002	住宅	一般	岡山県	直接	岡山県	－	－	地域住宅計画に基づく事業(公営住宅等ストック総合改善事業)	県営住宅の外壁改修・屋上防水等　614戸等	県内全域	■	■	■	■	■	1,763	－	策定済
											小計						1,868		
											合計						1,868		

案件番号：　0000343268

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	R02	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	C15-001	住宅	一般	岡山県	直接	岡山県	－	－	公営住宅の建替に係る移転事業	原尾島団地の入居者の移転促進	岡山市	■					10		－
		原尾島団地の入居者の移転を行い、公営住宅の建替事業を円滑にすすめる。																	
	C15-002	住宅	一般	岡山県	直接	岡山県	－	－	公営住宅の建替に係る駐車場整備事業	原尾島団地の駐車場整備	岡山市	■	■				28		－
		原尾島団地の駐車場を整備することによって、居住環境が向上する。																	
	C15-003	住宅	一般	岡山県	直接	岡山県	－	－	公営住宅の改善に係る設計・監理等事業	玉原団地等の実施設計・工事監理	県内全域				■	■	17		－
		基幹事業の対象とならない公営住宅の安全性確保型改善に係る設計・監理業務を行うことによって、改善事業を円滑にすすめる。																	
											小計						55		
											合計						55		

案件番号： 0000343268

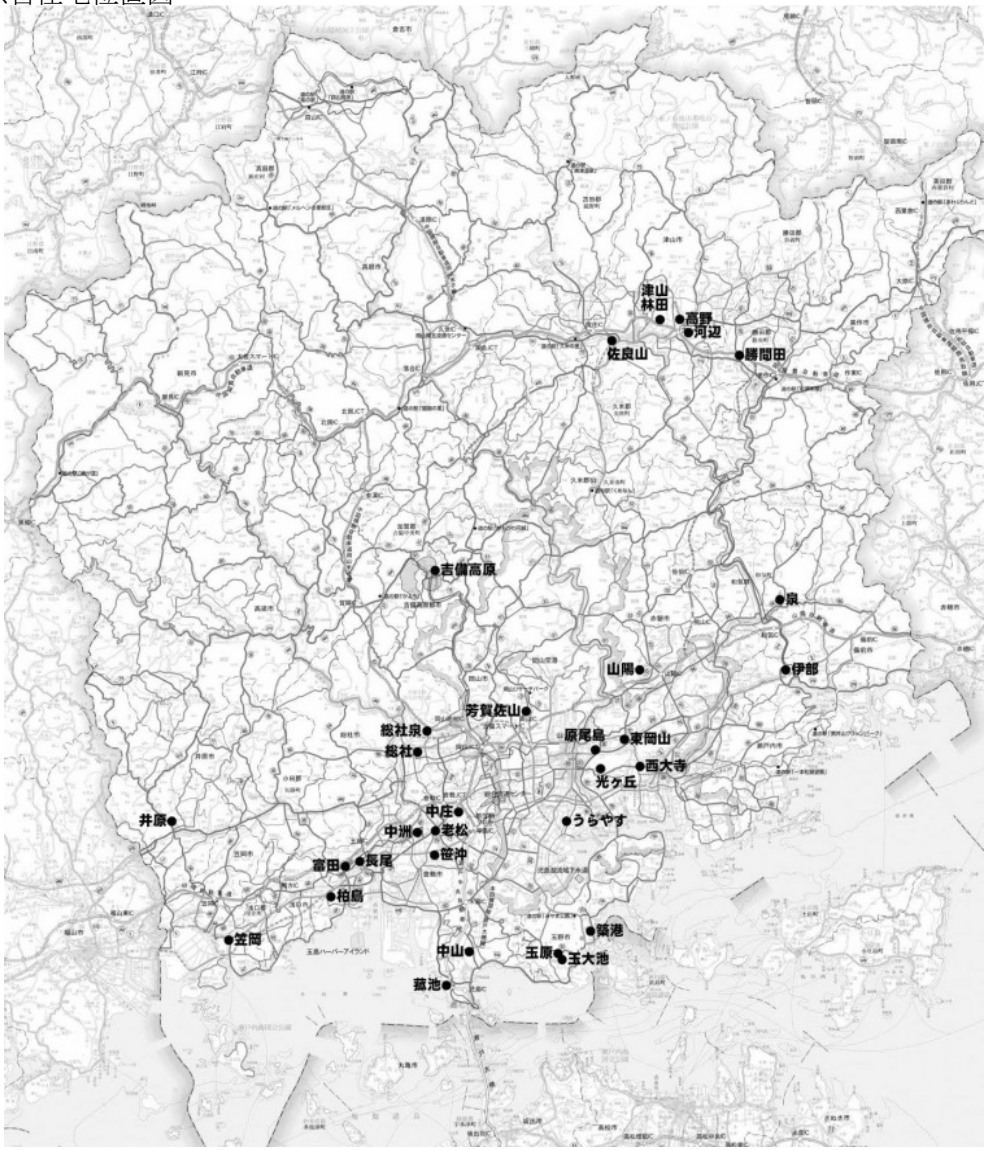
事　後　評　価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 岡山県において評価を実施	事後評価の実施時期 令和３年９月 公表の方法 岡山県ホームページで公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・原尾島団地の建替（第２期・第３期）を行った結果、バリアフリー化された県営住宅の割合が増え、住生活の快適性が向上した。 ・山陽団地、総社泉団地、中庄団地、うらやす団地、井原団地、吉備高原団地で長寿命化のためのストック総合改善事業を行った結果、県営住宅の「安全・安心」が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後の建替、ストック総合改善事業については、平成22年度に策定した岡山県営住宅長寿命化計画及び平成23年度に策定した岡山県住生活基本計画【改訂版】（令和３年度に改訂予定）に基づいて行う。 今回達成できなかった指標目標については、次期整備計画において引き続き取り組むこととしており、目標を達成できるよう、引き続き効率的な予算執行や、適切な事業の進捗管理を実施する。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	バリアフリー化住宅の割合		
	最　終 目標値	162‰	公営住宅の集約が進まなかったことなどから、目標を下回った。
	最　終 実績値	160‰	
2	中層耐火県営住宅ストックの改善の実施割合		
	最　終 目標値	900‰	財源の関係で事業実施を先延ばししたものがあるため、目標を下回った。
	最　終 実績値	878‰	

（参考様式３）参考図面（防災・安全交付金）

計画の名称	岡山県地域住宅等整備計画（防災・安全）		
計画の期間	平成28年度　～　令和2年度　（5年間）	交付対象	岡山県

県営住宅位置図



A15-001 公営住宅等整備事業

A15-002 公営住宅等ストック総合改善事業

C15-001 公営住宅の建替に係る移転事業
・原尾島団地の入居者の移転を行い、公営住宅の建替事業を円滑にすすめる。

C15-002 公営住宅の建替に係る駐車場整備事業
・原尾島団地の駐車場を整備することによって、居住環境が向上する。

C15-003 公営住宅の改善に係る設計・監理等事業
・基幹事業の対象とならない公営住宅の安全性確保型改善に係る設計・監理業務を行うことによって、改善事業を円滑にすすめる。